

平成29年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベルカリキュラム

教育目的

1. 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
2. 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定し、その達成をめざして看護管理過程が展開できる能力を高める。

科目	時間数	ねらい	単元	時間	講師（敬称略）等
1	45	組織運営に関する諸理論に基づき、担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見いだす。	1)組織マネジメントの基本理論	3	鄭 佳紅(青森県立保健大学)
			2)組織の意思決定と変革	6	寺島 美紀子(山形県立保健医療大学)
			3)組織文化	6	鄭 佳紅(青森県立保健大学)
			4)組織分析(組織診断)	12	原 玲子(宮城大学看護学群)
			5)看護ケア提供方式の構築	6	木村 三香(宮城大学看護学群)
			6)看護組織のナレッジマネジメント	6	北浦 暁子(NKNナーシングナレッジ)
			7)コンフリクトマネジメント	6	
2	45	1.組織の理念、経営目標を達成するための中心的要素である人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度について理解できる。 2.看護職者のキャリア開発について、概念・理論、具体的方法について理解できる。	1)人材を育てる看護マネジメント	6	藤本 雅彦(東北大学大学院経済学研究科)
				6	佐藤 エキ子(大原総合病院)
				3	瀬戸 初江(東北医科薬科大学病院)
			2)看護人事・労務管理	6	奥村 元子(日本看護協会) 【公開講座】
				6	真覚 健(宮城大学看護学群)
			3)人材を活かす看護マネジメント	3	鈴木 由美(東北大学病院)
				6	塩飽 仁(東北大学大学院医学系研究科)
	9	原 玲子(宮城大学看護学群)			
3	45	1.保健・医療・福祉サービスを提供する上で必要な基本的考え方と具体的な方法について理解できる。 2.他職種・他部門・他施設・地域等との協働・連携の方法論について理解できる。	1)保健・医療・福祉サービスの提供組織の仕組みと連携	3	大森 純子(東北大学大学院医学系研究科)
				3	庄司 正枝(石巻健育会病院)
				6	角田 直枝(茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター)
			2)施設環境のマネジメント	6	箕 淳夫(工学院大学建築学部建築デザイン科)
			3)安全管理	6	大川 禎子(国立病院機構青森病院)
				3	石井 美恵子(東京医療保健大学)
			4)クオリティマネジメント	6	藤本 幸三(東北文化学園大学)
	6	平林 慶史(ノコード)			
	6	山内 一史(岩手県立大学)			
4	30	医療経済の構造・現状について学び、変革が進む医療システムについて理解できる。	1)我が国における社会保障と医療経済	6	村上 正泰(山形大学大学院)
				3	藤森 研司(東北大学大学院)
				3	桜澤 邦男(東北大学大学院)
			2)看護サービスにおける経済性	6	鈴木 紀之(筑波メディカルセンター)
				12	佐山 静江(獨協医科大学)
5	18	教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上をめざす。	1)看護管理実践計画書立案演習	18	発表時講師:原玲子(宮城大学看護学群) <演習支援者:認定看護管理者>(4名) 奥山節子(東北大学病院) 加藤千恵(東北医科薬科大学若林病院) 加藤千恵(仙台赤十字病院) 高橋ひとみ(東北公済病院)
6	6	開講式・閉講式・オリエンテーション他	6	専任教員	

総時間 189時間(科目「その他」は修了要件に含まれない)